

新粗石コンクリート工法の採用によりコスト縮減

事業名：湯川第14号砂防堰堤工事

概要：(従来) コンクリート打設工 (新) 新粗石コンクリート工法

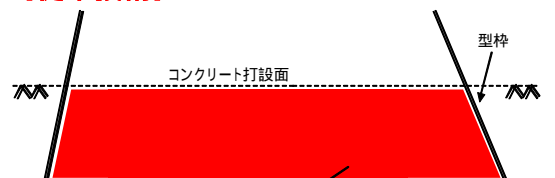
効果：

掘削土に含まれる粗石(80~1000mm)を砂防堰堤に有効利用することでコンクリート打設量の低減を図るとともに、発生残土量を抑制する。

コンクリート打設費が27,045千円から20,832千円に縮減。

(縮減額 6,213千円 縮減率 約23%)

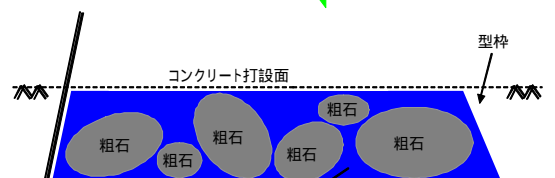
【従来技術】



普通コンクリート

コンクリート打設量が減少

【新技術】



高流動コンクリート



(新粗石コンクリート工法)